



Library Liébana

2022年7月度展示内容のお知らせ

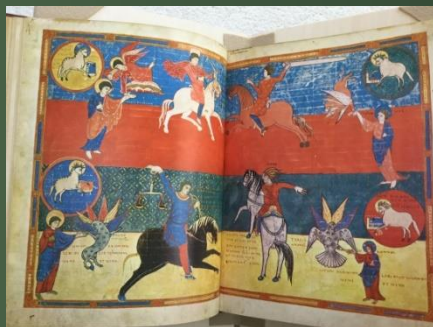
【今月のベアトウス写本】

黙示録に描かれた「黙示録の四騎士」の比較

【中世の写本】



Urgell写本



Saint-Sever写本



新約聖書(Vat. Lat. 29 : 左)と
道徳聖書(教訓聖書) (Cod. 2554 : 右)

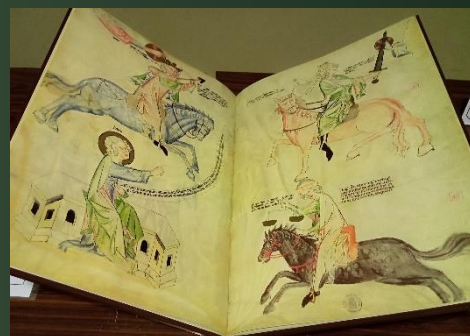


OSMA写本



Manchester写本

【今月の黙示録写本】



・貧者の聖書 黙示録写本付き

ファクシミリ本でみるスペイン黙示録の世界 中世彩色写本を紹介

ファクシミリ本とは：
オリジナル写本の大きさや色を再現。
特に羊皮紙の厚みやしわも忠実に
再現した複製本も多数展示しています。

愛知県豊田市西町5丁目5
VITS豊田タウン B1F
毎週日曜日 10:30~17:30
H.P.

7月の開館日(予定)
日・水・木・金曜日
(HPで確認下さい)



							7月	
日	月	火	水	木	金	土		
26	27	28	29	30	1	2		
3	4	5	6	7	8	9		
10	11	12	13	14	15	16		
17	18	19	20	21	22	23		
24	25	26	27	28	29	30		
31	1	2	3	4	5	6		

1日と28日は午後から

ベアトウスの黙示録註解書写本について

中世初期のイベリア半島北部アストゥリアス地方のリエバナにある修道院の修道士、ベアトウス(ベアト Beato ? -798)が776年に「ヨハネの黙示録註解書」を編纂しました。原本は既に存在していませんが、非常に人気を博し、10世紀から12世紀にかけて多くの写本がイベリア半島はもとよりフランスやイタリアなどで制作されました。ほとんどの写本には、彩色された挿絵が多数描かれており、その鮮やかな色使いと想像力豊かなインパクトの強い挿絵が後世にながく影響を与えてきました。

これまでに発見されたベアトウス写本のうち、挿絵入りのものは29 写本あり、そのうち完本の写本は22 写本、断簡の写本が7写本あります。

本ライブラリーには完本22写本のうち19写本のファクシミリ版があります。ファクシミリ版の中には羊皮紙の厚みやシワ・汚れ・破れ・落書き、製本様式や装丁などをそのまま再現した精巧なものもあります。

1000年近く前に作成された写本の当時の雰囲気味わってください。

今月のベアトウス写本の挿絵

【黙示録の4騎士】

黙示録の図象において最もダイナミックに表現されるものの一つとされる4騎士。

4つの封印を解くと、白い馬に乗る「征服者」、剣を持ち、赤い馬に乗る「戦争」、天秤を持ち、黒い馬に乗る「飢饉」、青白い馬に乗りハデス(黄泉)を従える「死」が現れ人間に災いをもたらす。中世までは、最初の騎士はキリストを表していると考えられていたが、4人とも災いをもたらすものである。

馬に乗る騎士たちは王冠を被り、皇帝風の服を着ている。また、「死」の騎士は中世の「死の舞踏」を思わせる骸骨となる。また、大きな口を開けたハデスも画面で重要な位置を占めるようになり、司教のみならず、多くの人間たちを飲み込んでいる。弓を持つ騎士は異邦人を表す尖り帽を被っていることがあるが、この騎士をローマ帝国に脅威を与えたパルティア人の軍隊にルーツがあるという説もある。

(「ヨハネの黙示録」の図象学 石原綱成「ヨハネの黙示録」新約聖書翻訳委員会訳 岩波書店 より)

【ウルジェイ写本】

10世紀後半にスペイン北部のアストゥリアス東部で作られた。ロマネスク様式のものサラベ風の90の彩色挿絵が描かれています。キリスト論の系譜の序文とダニエル書の解説とともに、黙示録に関するベアトウスの註解テキストが書かれています。

【オスママ写本】

1086年に完成。挿絵の地のエメラルドグリーンが目を引きまます。ロマネスク様式が色濃くなってきた写本です。世界地図の各地(イスによって送られた使徒)の顔が描かれているのが特徴。

【サン・スヴェール写本】

ベアトウス写本の中で唯一ピレネー山脈を越えたフランスの修道院で制作された写本。モサラベ様式の中にロマネスク様式がまざった挿絵が見られる。

【マンチェスター(ライランズ)写本】

ほぼ完全な状態で保存されてきた数少ない写本です。後期カロリング文字が2列に書かれ、110点の挿絵が金銀で鮮やかに彩られています。

今月中世彩色写本

【新約聖書】(New Testament Vat. Lat. 39)

13世紀前半に南イタリアでヴェネツィアの貴族ゾルツィ家のために製作されたと推測。1481年にバチカン図書館が所蔵することになった。

172葉に118点の挿絵が描かれています。挿絵は4福音書と使徒行伝・黙示録に描かれ、黙示録の挿絵が26点と一番多く描かれています。

縦20cm 横15cmの小型の写本。ラテン語で書かれています。

【道徳聖書】(Bible Moralisee Vienna 2554)

1220年代のパリで作られたものの一つ。130葉。

道徳的な教育のために造られた絵本のようなもので、もっとも有名な挿絵はカオスから円形の宇宙を設計するためにコンパスを使用している創造主神の絵です。

それ以外のページは、旧約聖書と新約聖書のエピソードと、類型論の面での道徳的意義を説明するイラストを組み合わせて、円形のメダリオンに描かれています。

今月の黙示録写本

【Weimar Biblia Pauperum/Apocalypse】

一般的な「貧者の聖書」に黙示録を加えたもの。大きさは480×330と羊皮紙写本としては大型の写本。

前半の10葉に「貧者の聖書」が描かれています。ページの中央に2段に分けて新約聖書のシーンが描かれ、周辺にそれに関係する旧約聖書のシーンが描かれています。キリストの誕生から磔刑、復活、最後の審判までが描かれています。

後半の11葉に黙示録が描かれています。黙示録の場面は前半の絵が小さくまとめられているのに対して、全頁大に大きくおおらかに描かれています。テキストは挿絵の周辺にちりばめられています。

最後のページに再度磔刑図が大きく描かれています。